

2023/6/5

# 第三部 教習所白書セッション

## 教習所白書の目的

時代の変化に対応した教習所運営を行うため、都道府県の垣根を超えて現状の把握や課題の解決に向けた議論を活発化させること。

## 前回のセッション

**現状**からのアプローチ

全47都道府県のうち任意の各1校に教習や採用の実態調査アンケートを実施。その回答をもとに都道府県や教習所ごとの違いが生産性や収益に与えるインパクトを考察した。

## 今回のセッション

**仮説**からのアプローチ

教習所業界の”前提”を今一度ゼロベースで見直し、生産性向上の手がかりを探るための仮説からアプローチした。

# 教習所白書 考察に用いた試算の前提条件

本教習所白書で試算を行う際は、

全国の指定自動車教習所の平均値を用いて行った。(運転免許統計より引用)

	2022年度 (全1,295校)	2021年度 (全1,300校)	昨年対比
全車種卒業生数／校	<b>1,262名</b>	1,323名	-61名
普通車卒業生数／校	<b>862名</b>	846名	+16名
教習指導員数／校	<b>24.2名</b>	23.8名	+0.4名

# 生産性① オンライン学科の効果

	対面	オンライン	オンライン
授業	授業時間	授業時間	授業時間
教材	教材	教材	教材
学習環境	学習環境	学習環境	学習環境
評価	評価	評価	評価
その他			

# 【前回のおさらい】複数教習時間による生産性

The image shows a blurred table with several columns and rows. The text is illegible due to the blur, but the structure appears to be a data table with multiple columns and rows. There are some colored headers (blue and red) visible at the top and bottom of the table area.

# 生産性② 複数率(トレーチャー1:3と1:5の比較)

	トレーチャー1:3	トレーチャー1:5	比較
生産性	高	低	1:3の方が生産性が高い
コスト	低	高	1:5の方がコストが高い
品質	安定	不安定	1:3の方が品質が安定
柔軟性	低	高	1:5の方が柔軟性が高い
リスク	低	高	1:5の方がリスクが高い

トレーチャー1:3と1:5の比較に関する詳細な説明や結論が記載されていると思われる領域です。

# 生産性② 複数率(無線1:2と1:3の比較)

The table is mostly illegible due to blurring. It appears to have a header row with blue and red cells, a main body with several rows of data, and a footer row with a grey background.

無線1:2と1:3の比較に関する詳細な説明や数値が記載されていると思われるテキスト領域です。内容は読み取れません。



# 生産性② 複数率(高速教習1:2と1:3の比較)

人数	1:2	1:3
生産性	1.0	0.75

# 生産性④ 高齢者講習



# 生産性④ 高齢者講習

	Blue	Pink	Yellow	Green
1st Row				
2nd Row				
3rd Row				
4th Row				